カスタマイズ設定ツール使用方法

【Logosease カスタマイズの準備】

カスタマイズを行う場合、以下のものをご用意ください。

１．カスタマイズする Logosease（ロゴシーズ）

※Logosease のソフトウェアバージョンが V201016 以上である必要があります。
ソフトウェアバージョンが V201016 より低い場合は、バージョンアップを行ってください。バージョンは Logosease スペシャルサイトのマイページログイン画面より確認できます。バージョンアップについては、マイページ内の手順にそってご対応をお願い致します。（マイページ登録には購入した商品のシリアルナンバーが必要です。バージョンの確認時、併せてシリアルナンバーも確認できます。）

２．Windows パソコン　１セット

必要なパソコンの条件

対応 OS

Windows 7 SP1 64bit 版

Windows XP SP3 32bit 版

※Mac OS を含め、上記以外の OS については、弊社での確認が取れていません

※他のアプリーケーションを閉じてからカスタマイズを実行してください。

※HID 標準デバイスを使用します。有効にしてください。

３．Logosease 充電スタンド　１個

４．Logosease 付属 USB ケーブル　１本

５．USB ハブ　１個

《動作確認済み　USBハブ》

メーカー	シリーズ名	型番
株式会社 バッファロー	BSH4U06シリーズ	BSH4U06
	BSH4A01シリーズ	BSH4A01
エレコム株式会社	U2H-Z7Sシリーズ	U2H-Z7SBK
	U2H-TZ4 シリーズ	U2H-TZ410BSV

★弊社にて上記機器との動作確認をしておりますが、動作保証をするものではありません。

【Logosease カスタマイズの手順】

1.

Windows パソコン ー USB ハブ ー 付属の USB ケーブル ー 充電スタンド の順で接続してください。

※この段階では、まだLogoseaseを充電スタンドにセットしないでください。

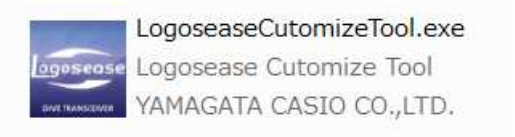
※複数台のLogoseaseを一度に接続してのカスタマイズは 故障の原因となります。
PC1台につきLogosease1台ずつの接続としてください

2.

スペシャルサイトのサポートの『ダウンロード』ページ内、またはマイページ内の「カスタマイズ設定ツール」をダウンロードしてください。
ダウンロードしたファイルはパソコンの任意のフォルダ（デスクトップを推奨）に保存してください。

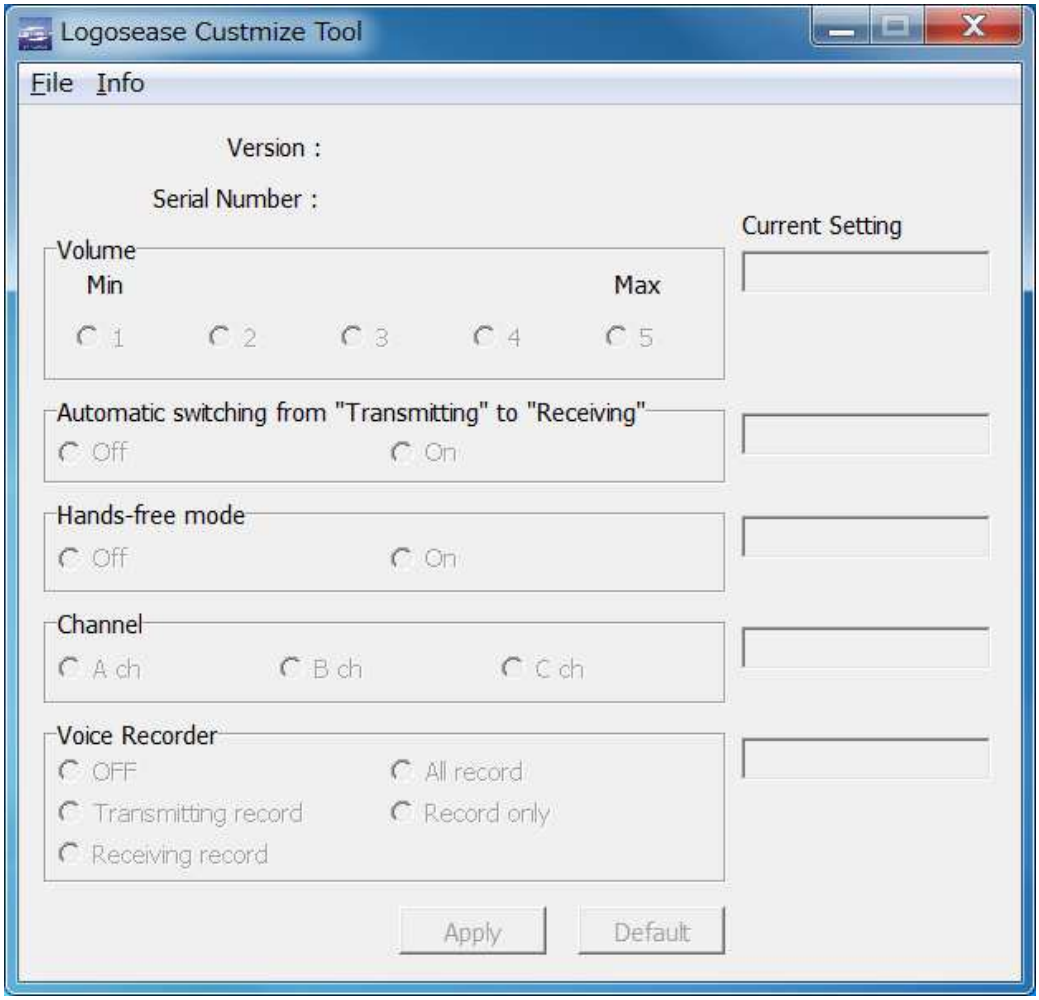
3.

入手したファイル（LogoseaseCustomizeTool.zip）を任意のフォルダ（デスクトップを推奨）に解凍し、生成された実行ファイル「LogoseaseCustomizeTool.exe」をダブルクリックしてください。



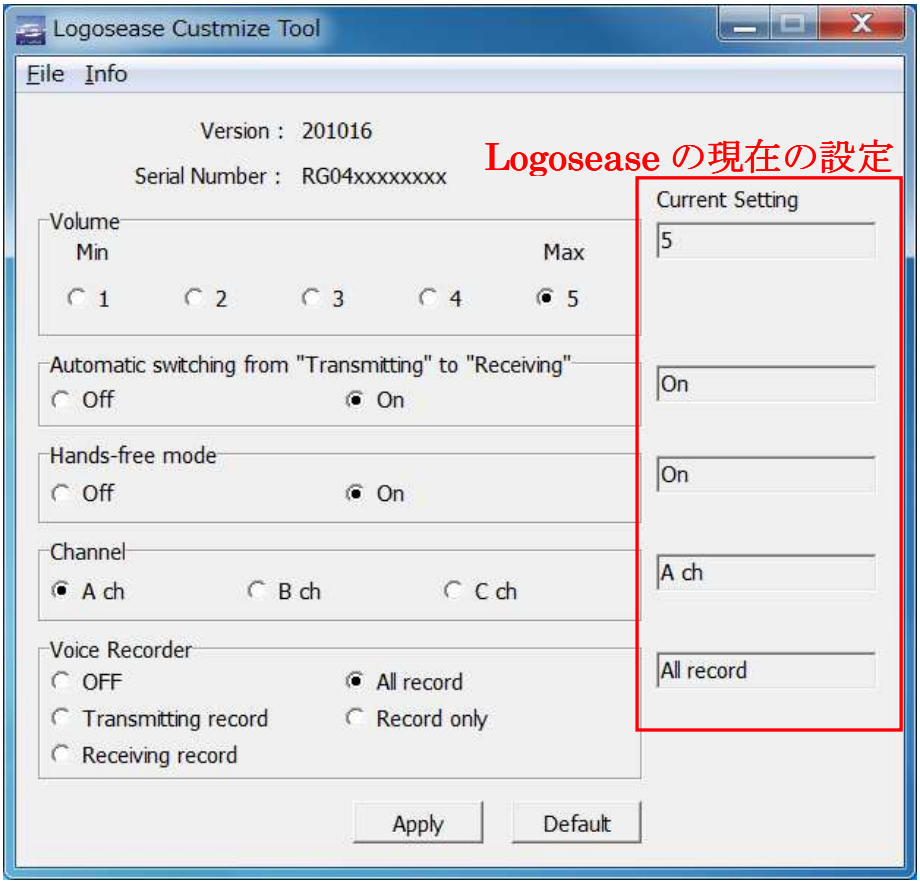
4.

Logosease Customize Tool が起動します。



5.

Logosease を充電スタンドにセットしてください。セットして5秒程度経つと Logosease Customize Tool が Logosease の現在の設定を読み込みます。



※設定を変更できる項目

（1）Volume：音量 （1～5 数字が大きいほど音量が大きくなる）

（2）Automatic switching from “Transmitting” to “Receiving”：自動送信 OFF 機能。送信時に無音を判定して、自動的に受信モードに切り替える機能

（3）Hands-free mode：ハンズフリー機能。音声を判定して、自動的に送信モードに切り替える機能

（4）Channel：チャンネル

（5）Voice Recorder：ボイスレコーダー機能

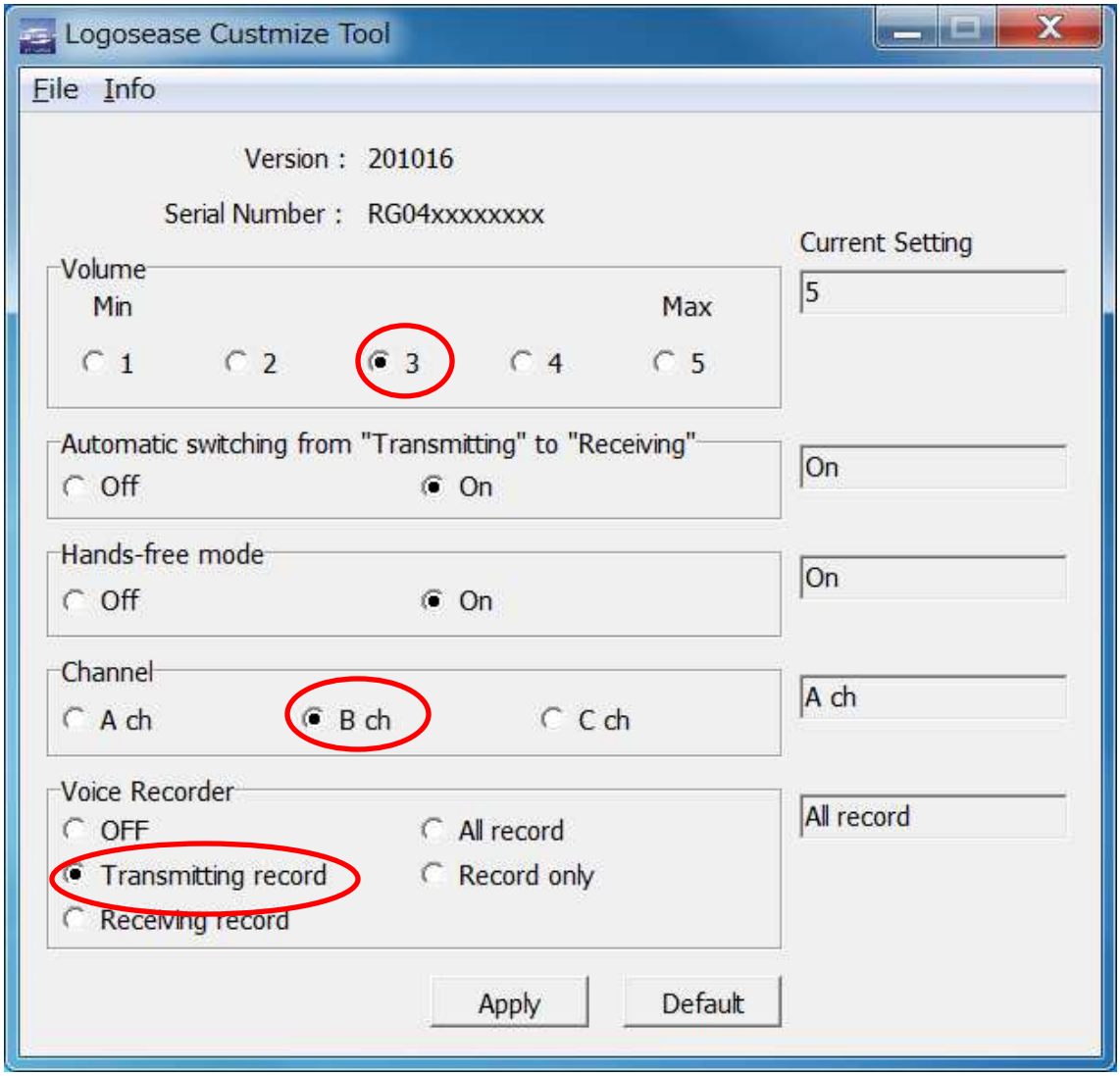
- Transmitting record：送信音声をファイルに録音
- Receiving record：受信音声をファイルに録音
- All record：送信音声、及び、受信音声をファイルに録音
- Record only：ボイスレコーダー専用モード（送受信を一切せずに、ボイスレコーダーとしてのみ機能するモード）

接続した際に、自動再生のウィンドウが立ち上がった場合は閉じてください。

、

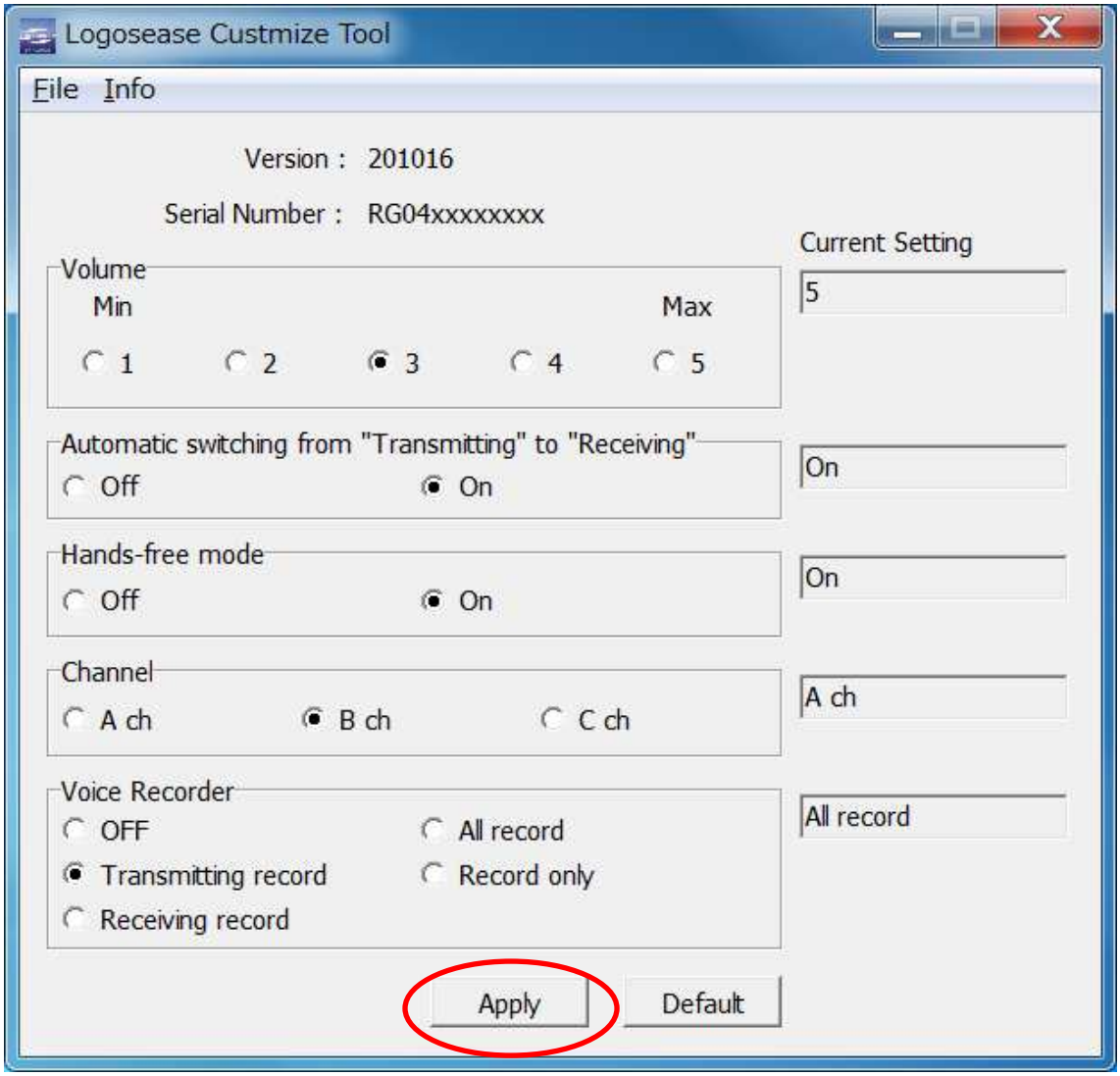
6.

変更したい項目の設定値を、ラジオボタンで選択します。



7.

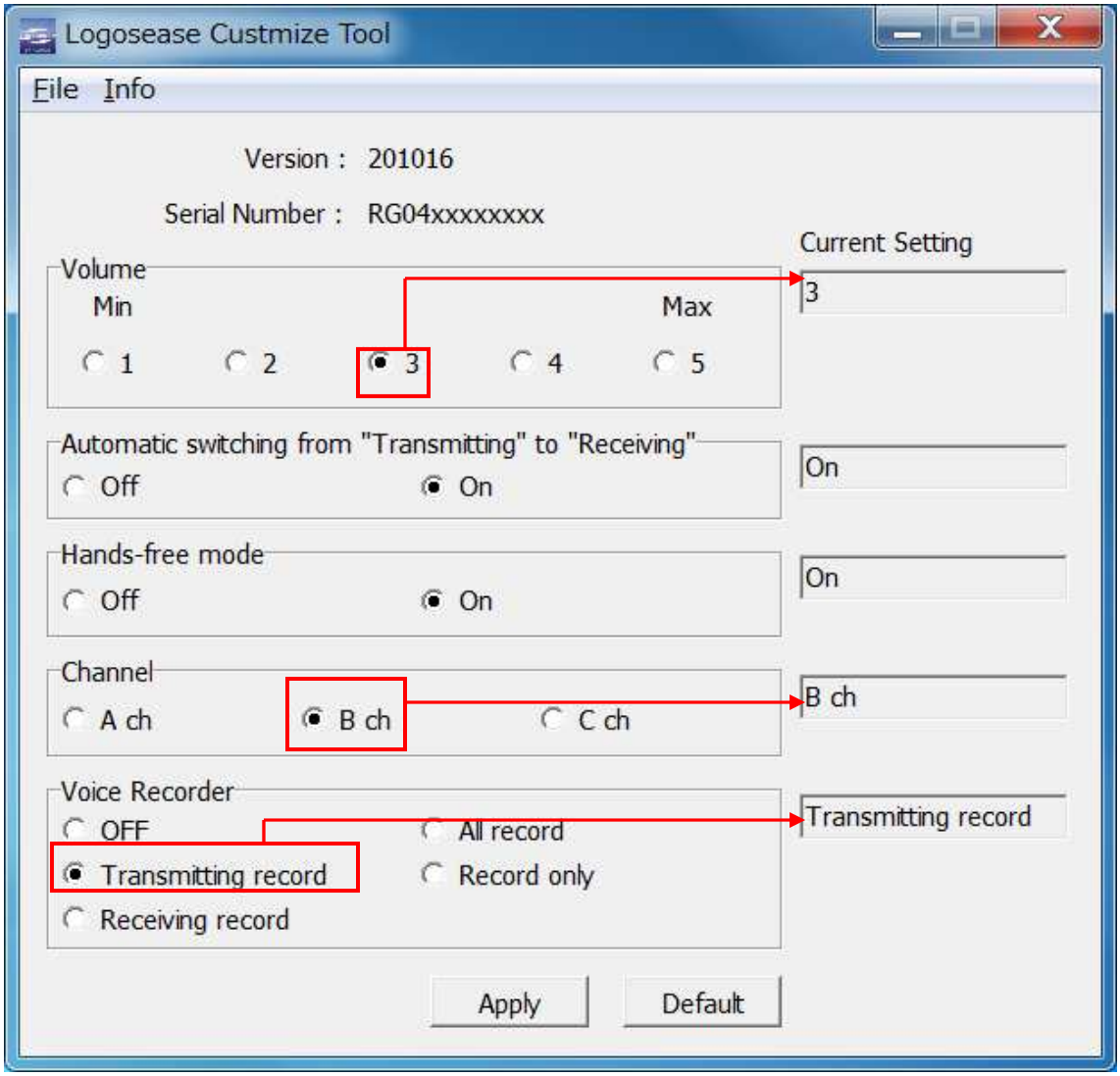
設定値を選択したら「Apply」ボタンを押してください。



8.

設定が「Current Setting」に反映されたら、Logosease を充電スタンドから取り外してください。
Logosease を新しい設定でご使用できます。

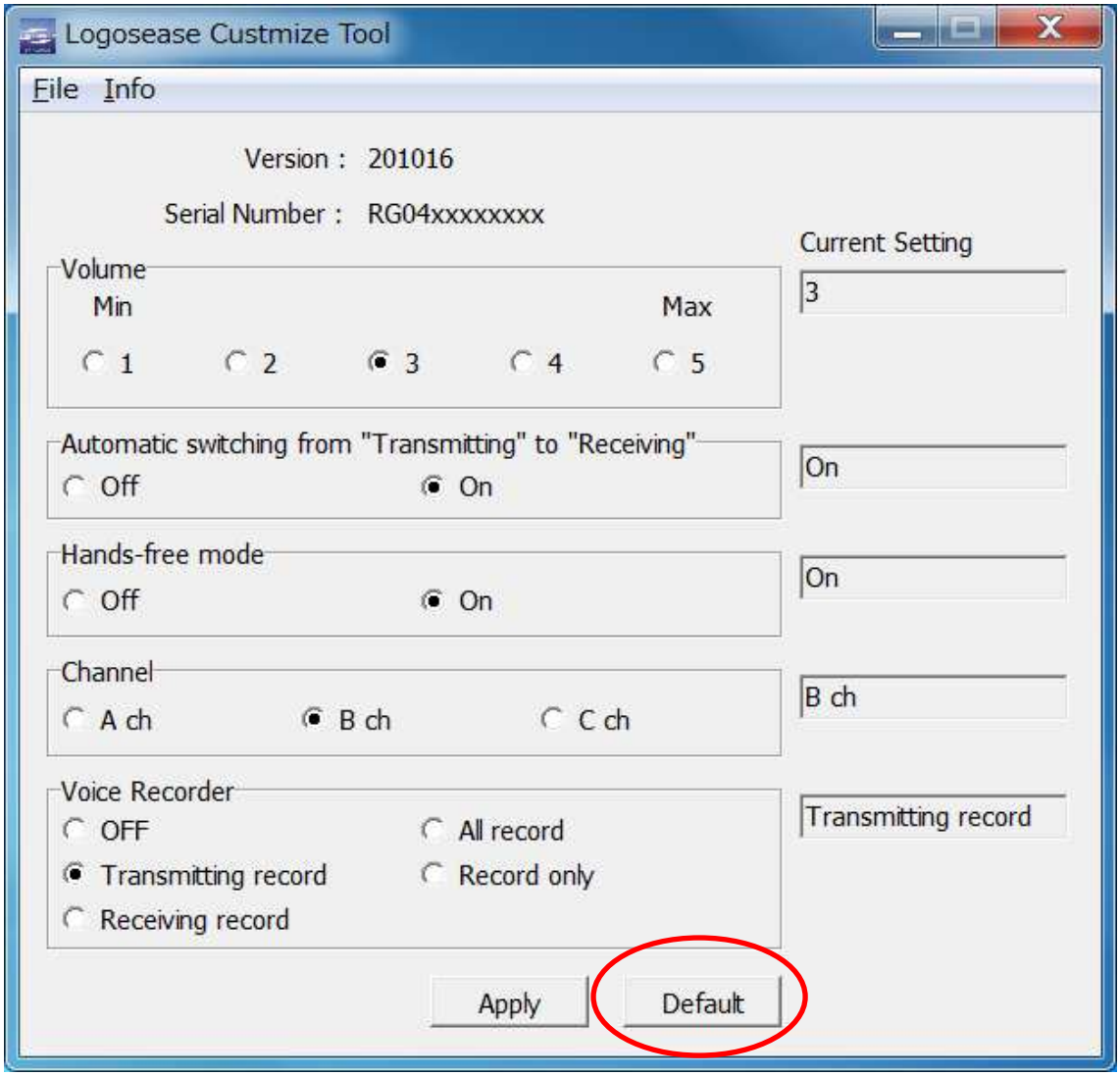
※ご使用の際はスペシャルサイト内の「V201016 ソフトウェア取扱説明書」を必ずお読みください。



続けて他の Logosease の設定を変更する場合は、5. ～8. の手順を繰り返してください。

9.

設定を初期値に戻したい場合は、「Default」ボタンを押してください。設定が初期値にもどります。



以上